

未来を創ることばの教育をめざして

内容重視の批判的言語教育（Critical Content-Based Instruction: CCBI）の 10 年

2025. 8. 7（木）／ 8（金） 関西大学千里山キャンパス

大会スケジュール

8/7				
教室	C201	C301	C302	C303
司会		佐藤剛裕（前半） 加藤林太郎（後半）	森岡明美（前半） 佐野香織（後半）	ロチャー・松井恭子（前半） 額綱憲子（後半）
11: 00	受付			
12:30		開会		
12:40		【ワークショップ】 なんのために、どのようにことばの教育を行うかー言語教育言説の批判的検討に向かって 嶋津百代（関西大学） 尾辻恵美（シドニー工科大学） 神吉宇一（武蔵野大学） 熊谷由理（スミス大学） 佐藤慎司（プリンストン大学） 田嶋美砂子（茨城大学） 中島豊（ニューサウスウェールズ大学） 松田真希子（東京都立大学） 向井裕樹（ブラジリア大学） 羅曉動（台中科大大学）		
14:30		休憩		
15:00		【口頭発表】 日本社会におけるマイクロアグレッションとマジョリティの特権意識ー無意識の差別の「無意識」を問う オーリ・リチャ（武蔵野大学）	【口頭発表】 初級レベルからの異文化コミュニケーション活動「モノマチ」のインストラクショナルデザインに関する検討と提案 宮岡余里子（KOTO KATO A）	【口頭発表】 楽しい国際交流に「批判的振り返り」は必要かー国際共修における学びの深さを問う 村田晶子（法政大学） Yuko Prefume（バイラー大学）
15:30		【口頭発表】 日本社会における言語継承の当然視ートランスリンガル・ネーム・マイクロアグレッションに着目して 中家晶瑛（上智大学大学院生）	【口頭発表】 「言語を使って社会課題を考える」海外日本語教育実習ー台湾と日本の大学間国際共修の事例研究 野々口ちとせ（甲南大学） 東弘子（愛知県立大学） 菅田陽平（東海大学） 張瑜珊（東海大学）	【口頭発表】 内容理解から批判的な「読み」へーイギリスの歴史教科書を用いた言語教育の実践 渡辺紀子（立命館大学）
16:00	休憩			
16:30		【口頭発表】 社会正義目標を志向したアイデンティティーに向き合う單元での学び 此枝恵子（ベイツ大学）	【口頭発表】 外国につながる児童生徒の理科学習での「ことば」に関する一考察 権野禎（お茶の水女子大学大学院生）	【口頭発表】 学習者オートノミーを導く合宿型対話活動の提案ー台湾の日本語学習者の活動事例から 虞安寿美（銘傳大学） 永富菜穂美（國立陽明交通大學） 工藤節子（東海大学）
17:00		【口頭発表】 主観的キャリア形成を支えることばの教育とは何かー日本で就職した元留学生の転機の語りから 山本晋也（周南公立大学）	【口頭発表】 『ゴールデンカムイ』を媒介とした台湾原住民族児童への日本語教育において浮かび上がった文化の省察 張瑜珊（東海大学） 許文婕（東海大学大学院生）	【口頭発表】 日本語学習ポートフォリオによる実践「表紙を（で）語る」ー学習者によるカスタマイズを可能とした表紙を教室活動に生かす試み 駒澤千鶴（天津科技大学） 菅田陽平（東海大学）
17:30	移動			
18:00	懇親会（～ 20:00） 於：100 周年記念会館（発表会場から徒歩 5 分程度）			

8/8					
教室	C201	C301	C302	C303	C204
司会		長谷川敦志（午前） 村田晶子（午後）	鈴木綾乃（午前） 野々口ちとせ（午後）	亀田美保（午前） 西口光一（午後）	
9:00	受付	【ワークショップ】 悪夢のようなディスカッション授業から離脱しよう 鈴木綾乃（横浜市立大学） 羅曉動（台中科大大学） アドゥアヨムアヘゴ希佳子（宝塚大学） 鈴木秀明（目白大学）			【討論会】 「日本語教育の参照枠」を通して語り合うラウンドテーブルー哲学する教師を目指して 亀田美保（大阪 YMCA 日本語教育センター） 奥村三葉子（NPO 法人 YYY・ゆるくてやさしい日本語のなかまたち） 竹田悦子（コミュニケーション学院） 山本弘子（カイ日本語スクール）
10:30		休憩			
11:00		【口頭発表】 日本語教育とシティズンシップ 教育とを媒介する読解授業についての一考察ー「日本語教育の参照枠」との関連で 名嶋義直（琉球大学）	【口頭発表】 トランスランゲージング CLILー言語不安や意識は変化するか 戸出朋子（広島修道大学）	【口頭発表】 内容重視の批判的言語教育（CCBI）のための言語教師教育方法論 佐藤剛裕（横浜デザイン学院）	
11:30		【口頭発表】 日本語教育施策の批判的談話分析ー文化庁日本語教育小委員会議事録に現れる「待遇」に注目して 今井新悟（合同会社 Logos） 申貞恩（筑波大学）	【口頭発表】 「ことばを教える授業」再考ー母語話者、非母語話者が共に学ぶ授業を目指して 工藤節子（東海大学）	【口頭発表】 学際的アプローチによる CCBI 中級日本語カリキュラムデザインの試みー多元的観点からの批判的思考力を育てるために ロチャー・松井恭子（コロンビア大学） ソーリアル・長坂直子（コロンビア大学）	
12:00	ランチタイム				ポスター発表
13:30		【口頭発表】 留学プログラムにおけるカリキュラム改革の実践ー言語学習を超えて社会参加を促進する 西俣美由紀（京都アメリカ大学 コンソーシアム）	【口頭発表】 型にはまらず、引き伸ばそう 新井潤（関西学院大学）	【口頭発表】 現代文化資源学と日本語教育の統合を目指す FLAC の試みーアニメ・マンガを教材に 栗山恵子（熊本大学） 秋山泰子（インディアナ大学ブルーミントン）	
14:00		【口頭発表】 CCBI の理念を共有する教育実践を 3 つの教学場面から振り返るー海外の大学日本語学科の専門教育、日本の日本語科専門教育、日本の共通教育から考える 松永稔也（天理大学）	【口頭発表】 インターンシップを通して育む「批判的社会人」への道 長谷川敦志（ハワイ大学マノア校）	【口頭発表】 中級日本語授業における ungrading の試みー多読授業の省内から 額綱憲子（米国ノートルダム大学）	
14:30	休憩				
15:00		【パネルセッション】 学術的コロナリズムに迎合／抵抗する言語教育研究 寺沢拓敬（関西学院大学） 梶ヶ谷穀（国際基督教大学・プリティッシュ コロンビア大学） かどやひでのり（津山工業高等専門学校） 神吉宇一（武蔵野大学） 山下里香（関東学院大学） 亙理陽一（中京大学）			【ポスター発表&ディスカッション】 インクルージョンを推し進めると言語教育の本質が見える! 植村麻紀子（神田外語大学） 池谷尚美（横浜市立大学） 中川正臣（城西国際大学） 古屋憲章（帝京大学） 山崎直樹（関西大学）
17:00		閉会			

8/8 ポスター発表

日本語教科書にみられる会話例の批判的考察 近藤さくら（関西大学大学院生）、飯利藍（関西大学大学院生）
語られる自己はいかにして生まれるかー大学教員の人生の徑路に着目して 尹惠彦（大阪経済法科大学）、西村英希（近畿大学）
日本語学習者の授業時の内言の調査ー質問紙の試作と実施結果の分析 加藤伸彦（京都外国語大学）
国際共修授業における「人生の木」を通したナラティブの実践ー内容重視の日本語教育への応用に向けて 近藤弘（北海道大学）
「日本語」関連政策談話の批判的談話研究ー政権与党と野党第一党の政策文書を比較して 加藤林太郎（神田外語大学）、山元一晃（金城学院大学）
まちのことばを考えつくる実践をともにふりかえるー未来をつくることばの活動の展望 佐野香織（武蔵野大学）
自分が生きる未来やコミュニティを創造するためにー日本語学校における実践と課題 寺浦久仁香（武蔵野美術大学）
日本語教師にとって「成長」とは何を意味するのかー「自己語り」と「語り合い」からの考察 山本もと子（信州大学）、嶋津百代（関西大学）
日本語教科書の定義・特徴・分析の観点からの文献検討ー教材研究から教材分析、そして批判的教科書研究へ 吉井雄樹（関西学院大学大学院生）
「日本語教育の参照枠」に基づく「生活 Can do」を用いた「生活」に関する日本語教育プログラムの開発実践とその課題ートップダウンとボトムアップの協同を実現するには 内山夕輝（公益財団法人浜松国際交流協会）、鈴木由美恵（公益財団法人浜松国際交流協会）、河口美緒（公益財団法人浜松国際交流協会）
脱植民地化のための言語教育ーブラジルにおける日本語教師育成の現場から考える Bueno da Silva Junior Antonio Marcos（早稲田大学大学院生）